

**製品名: TH (リン酸化Ser8) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab05554**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	62kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TH
別名	TH; TYH; Tyrosine 3-monooxygenase; Tyrosine 3-hydroxylase; TH
遺伝子 ID	25085.0
SwissProt ID	P04177
免疫原	抗血清は、マウスチロシン水酸化酵素由来の Ser8 のリン酸化部位周辺の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 2-51

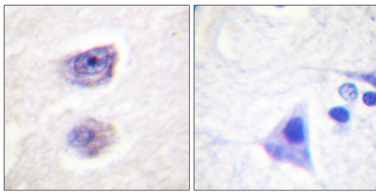
**背景**

TH 遺伝子によってコードされるチロシン水酸化酵素は、チロシンからドーパミンへの変換に関与しています。カテコールアミン合成

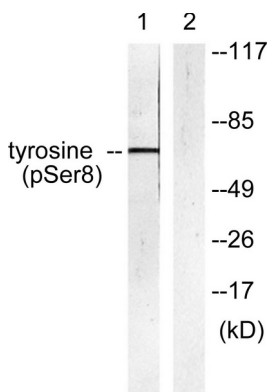
における律速酵素であるため、アドレナリンニューロンの生理機能において重要な役割を果たしています。この遺伝子の変異は、常染色体劣性瀬川症候群と関連しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが知られています。

## 研究分野

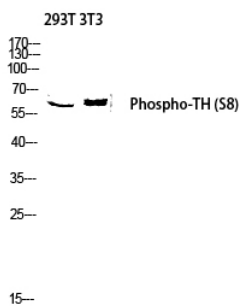
## 画像データ



チロシン水酸化酵素（リン酸化 Ser8）抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



アニソマイシン 25ug/ml、30ug 処理した HepG2 細胞ライセートの、チロシン水酸化酵素（リン酸化 Ser8）抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。



リン酸化 TH (S8) 抗体を用いた 293T 3T3 の溶解のウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。